

内堀タケシさんのプロフィール



写真家

1955年東京生まれ。「日常」をテーマにルポルタージュを続け、海外渡航は65か国以上に及ぶ。2001年よりアフガニスタンの取材を続けている。アフリカ、中東、アジアなど国際NGOと共に妊産婦死亡率の問題、児童労働問題にも取り組む。また、写真にまつわる教育にも関わり、「写真学習プログラム」や、環境問題をテーマにした「エコトーク写真授業」を公立の小学校を中心に行う。国際理解教育にも取り組み、貧困、難民、戦争などの問題を小学生から大人まで全国各地の学校や教育現場で写真展・講演会を多数行っている。令和2年度より小学国語教科書で採択され、国語教科書4年(上) 光村図書出版に「ランドセルは海を越えて」が使用される。著書に「アフガニスタン勇気と笑顔」国土社、「ランドセルは海を越えて」ポプラ社、「7年目のランドセル」国土社、「フクシマ・3.11より変わったくらし」国土社、月刊誌、週刊誌等にも国際問題、日本の社会問題等の寄稿もし、NHK ラジオ深夜便「明日への言葉」、FM 東京、BS ジャパン等の電波のメディアにも出演が続いている。

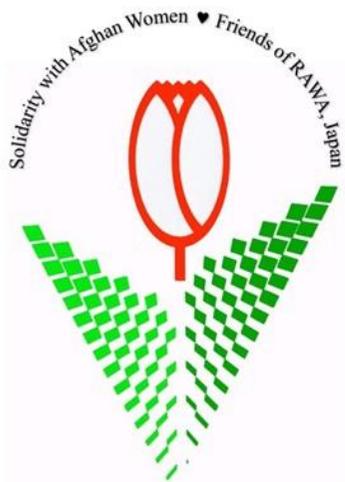
フォトボランティア・ジャパン基金代表、公益社団法人 日本写真家協会会員

《RAWA と連帯する会》

2004年にアフガニスタンの女性団体 RAWA (Revolutionary Association of the Women of Afghanistan) と連帯するために結成されました。

アフガニスタンの RAWA の活動を支援しています。現在は主に学校支援 (アフガン東部に学校を建設し運営している) や学校に行けなくなった女子生徒たちのためにアートコースを作り、支援しています。

また女性の識字や就業支援の取り組みを支援しています。自然災害や緊急時の支援活動も行っています。



❗スタッフを募集❗

いっしょにアフガニスタンの女性たちと連帯する活動を企画しましょう。是非ご参加ください。

❗会員募集❗

会員になって RAWA の活動を支えてください。(会費は年間2千円、カンパは随時受付)

HP : <https://afgan-rawa.blogspot.com/> TEL: 090-3656-7409 (桐生)